



4/14

今年も立派な紅花を咲かせます 荒砥小学校で紅花の種まき

この日、荒砥小学校3年生の児童たちが紅花の種まきを行いました。

荒砥小学校では、平成11年から総合学習の一環で紅花の栽培に取り組んでいます。児童たちは、紅の花を咲かせる会の今野正明会長と会員の皆さんに種のまき方を教わりながら一粒一粒丁寧にまき、最後にそつとやさしく土をかけていました。まいた種は約1カ月ほどで若菜になり、今後はその若菜の間引き作業を行う予定です。児童たちは立派な紅の花が早く咲いてほしいと心待ちにしている様子でした。



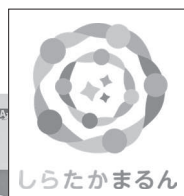
▲一粒一粒、愛情を込めてまいていました

4/17

健康福祉センターの愛称決定！ 愛称考案者の江口芳恵さんに副賞を贈呈

健康福祉センターの愛称「しらたかまるん」。この日、考案者である江口芳恵(鮎貝)さんへ副賞として、トレーニングルームを1年間無料で利用いただけるカードが贈呈されました。

また、愛称と一緒に活用されるロゴマークも決定し、愛称に込められた思い「人と人がつながる『輪』、みんなを優しく包む『まあい居場所』、多世代が交流し誰もが笑顔で集える拠点として」を大切に、より一層、皆さまに親しまれ、長く愛される施設を目指していきます。



◀ロゴマークも完成しました！



▲楯を手にする江口さん

4/22

農作物被害を食い止めるために一 鳥獣被害対策実施隊委嘱式

鳥獣による農林業等への被害防止や軽減のために活動する白鷹町鳥獣被害対策実施隊。その委嘱式がこの日、白鷹町中央公民館で行われました。

鳥獣被害対策実施隊は、わなや銃器の取り扱い資格を有する方々で構成されており、近年増加傾向にある鳥獣被害について、対象鳥獣の捕獲や情報収集等を適切に行い、被害防止対策に取り組んでいます。

本年度は、猟友会員44名が実施隊に加入し、一人ひとりに対し田宮町長より委嘱状が手渡され、隊員の皆さんは真剣な面持ちで受け取りました。



▲田宮町長より委嘱状を受け取る吉田一幸実施隊長



3/27

地域防災力の向上に尽力
（株）佐藤燃料店が消防団等地域活動表彰を受賞

令和7年度消防庁長官表彰において、（株）佐藤燃料店（佐藤貴光代表取締役社長）が「消防団等地域活動表彰」を受賞し、この日、その報告のため来庁されました。

これは、地域防災力の向上や消防団員の確保等に取り組む消防団等を、消防庁長官が表彰するものです。（株）佐藤燃料店は、令和7年に総務省消防庁消防団協力事業所表示証の交付を受けており、従業員の多くが消防団に所属しているほか、災害時における重機の提供など、消防団活動を通して防災力の強化に尽力されていることが認められ、このたびの受賞となりました。誠にありがとうございます。



▲賞状を手にする佐藤代表取締役社長

4/10

米の消費拡大を願って—
JAがはし・スプーンセット63個を寄贈

この日、JA山形おきたま農政対策白鷹地区本部（丸川正博本部長）によるはし・スプーンセット贈呈式が役場庁議室で行われ、町内小学校の新入生63名分が寄贈されました。

これはJAが毎年行っている取組で、「より米への親しみを持ってもらい、米の消費拡大に繋げたい」という願いを込めて、贈られているものです。

寄贈いただいたものは、入学式の日各小学校の新入生の皆さんへ贈呈させていただきました。ありがとうございました。



▲丸川本部長より田宮町長へ手渡されました

4/10

自衛官と地元をつなぐ架け橋となって—
自衛官募集相談員委嘱状の交付

この日、自衛官募集相談員の委嘱状交付式が役場中会議室にて行われ、土屋勇吉さん（箕和田）と鈴木美信さん（滝野）が自衛官募集相談員として、町長と自衛隊山形地方協力本部長の連名で委嘱されました。委嘱期間は、令和8年4月1日より2年間です。

土屋さんと鈴木さんには、今後、自衛官を募集するための環境づくりや自衛官志望者への情報提供、自衛隊山形地方協力本部が行う募集など、自衛隊と地元をつなぐ架け橋となって、さまざまな広報活動にご協力いただきます。



▲委嘱状を手にする土屋さん（左）と鈴木さん（右）